

第4次たかまつ男女共同参画プラン 成果指標実績が低い理由等一覧表

基本目標	成果指標	基準値(26年度)	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	令和3年度実施状況		第4次プラン 目標値 (令和3年度)	推進担当課	進捗率が低い理由	今後の対策等
									達成率 (%)	評価				
I 男女が互いに理解し合う社会づくり	人権啓発事業等参加者数	11,895人	10,216人	11,438人	13,174人	15,136人	2,408人	3,036人	-588.6%	D	13,400人	人権啓発課	新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、イベント等が開催できなかったため。	開催方法を見直す等、新型コロナウイルス感染症対策を講じてイベント等を実施していく。
	姉妹・友好都市等との交流事業参加者数	299人	322人	365人	482人	428人	1人	196人	-102.0%	D	400人	観光交流課都市交流室	親善研修生の派遣及び受入等が、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止や縮小となったため。	オンラインでのイベントや交流事業など、新しい形での交流事業を検討する。
II 男女が共に活躍する社会づくり	女性委員のいない審議会等の割合	4.0%	4.8%	1.0%	4.9%	1.0%	2.0%	2.0%	50.0%	D	0%	男女共同参画・協働推進課	もともと女性の割合が少ない分野において、審議会の新規設置の際の委員候補者の発掘が困難であること、既存の審議会においても後継者が不足していることが考えられる。	引き続き、審議会等委員への女性の登用推進要綱等に基づき、全庁的に女性の積極的な登用を働きかけるとともに、各分野における女性人材の養成を促進する必要がある。
	審議会等における女性委員の割合	38.0%	40.1%	40.4%	39.4%	39.5%	37.6%	38.2%	5.0%	D	42%	男女共同参画・協働推進課	もともと女性の割合が少ない団体への推薦依頼や女性が参画しやすい環境が整っていない分野があることが考えられる。	引き続き、審議会等委員への女性の登用推進要綱等に基づき、全庁的に女性の積極的な登用を働きかける。
	放課後児童クラブ待機児童数	140人	276人	269人	286人	252人	110人	161人	-15.0%	D	0人	子育て支援課	民間3教室を開室し、待機児童の解消に努めたが、それを上回る利用希望があったため、目標が達成できなかった。	学校施設の活用を基本とした公立クラブの増室に加え、民間事業者の参入促進を図る。
	地域コミュニティ協議会における正副会長のうち女性の割合 (4月1日現在)	18.8%	19.7%	20.5%	21.3%	18.7%	18.4%	18.5%	-1.9%	D	35%	コミュニティ推進課	地域コミュニティ協議会を構成する各種団体の正副会長における女性の割合は前年度よりは、多少増加しているが目標値には達していない。経験年数等により、各地域コミュニティ協議会における正副会長への女性の登用までには至っていないと考えられる。	地域コミュニティ協議会の会合等において、男女共同参画の主旨を理解していただくよう、啓発に努める。
III 男女が共に安心できる社会づくり	高松市防災会議における女性委員の割合	6.0%	6.0%	10.0%	8.0%	8.0%	8.0%	8.0%	14.3%	D	20%	危機管理課	計画期間中、委員の全部又は一部改選の機会が度々あり、その都度、女性委員の推薦について依頼してきたが、多くの関係機関等で女性委員の推薦が難しい状況であるため。	引き続き、各団体に対し、女性委員の推薦を呼びかけるとともに、後継者の育成についても依頼するものとする。
	妊婦・乳児健診受診票使用率	83.1%	81.9%	81.2%	83.8%	80.7%	81.1%	80.3%	-147.4%	D	85%	健康づくり推進課	まん延防止等重点措置の長期化等の影響を受け、受診控えがあったものと思われる。	新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら、受診勧奨していく。